

2014年 02月 18日

俳句の会「交譲葉(ゆずりは)」 26年1月句会報告

編集 | 削除

- ①開催日時 26. 1. 25 (土) 15:00~17:00
- ②開催場所 生涯学習センター A-103会議室
- ③参加者 皆川・宮内・小西・漆野・朝倉・青木・千葉・小川・秋元・森川の10名
- ④兼題 「初詣」・「新年(又は1月の季語)」
- ⑤選句 4点句(2)、3点句(2)、2点句(4)を選句した。

(4点句)

冬枯れの 畔を歩みし 雀の子・・・・・・・・朝倉かほる



(選評)

江戸川が近いので、句のひとつでも作らんと、大それた思いで散策に出かけることが多い。句作は思うようには行かないが、今頃の田園風景はみな枯れて、侘しい。遠くに白鷺が佇み、鳥はしきりに餌を探している。今日では、農道は舗装されて歩くにも走るにもよいが、私は、霜解けで歩きにくいのを承知でわざわざ畔道に踏入ったりしている。と、足元からカケスやムクドリや雀が飛び立つ。この句は、こんな私の心を詠んでいて嬉しい。蛇足になるが、この句からこんなことを思い出していた。私の観察では雀は歩かないで跳ねるばかりだ。そして鳩は歩くだけ。昔、こんな可愛い詩(?)を作ったことがあった。「雀はチュンチュン跳ねている 鳩はポッポと歩いてる 鳥は跳ねたり歩いたり なんだかずるい人のよう。(土 龍)

箒持つ 手に来て宿る 冬陽かな・・・・・・・・土 龍(秋元 三郎)



(選評)

冷たい空気が満ちている冬の朝に掃きそうじをしていると、手の甲に太陽があたりじんわり暖かい。それだけのことですが、中七の『宿る』の力でしょうか、太陽への感謝の気持ちや今日が良い日になりそうな嬉しい予感も感じられます。句全体に冬の陽の優しさに包まれており、こちらほっこりします。上句と下句に八行の言葉がある

アバウト



早稲田大学校友会 流山稲門会紹介の場です

by tnagareyama

プロフィールを見る

ファンになる

画像一覧

カレンダー

< February 2023 >

S	M	T	W	T	F	S
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

外部リンク [設定]×

流山稲門会 | 早稲田大...

カテゴリ [設定]×

全体

会からのお知らせ

役員会

総会・交流会

地区分科会

散策会

囲碁同好会

ゴルフ同好会

湯楽会

登山同好会

株式同好会

スポーツ観戦同好会

カラオケ同好会

wasejoくらぶ

若手の会

プラチナ倶楽部

俳句の会「交譲葉」

駅シネマ

からでしょうか。日常の出来事も捉え方1つで、小さな幸せに変えることができると気がつきました。私もこのような感性を持ちたいと思います。

(小川 浩美)

(3点句)

陽を背(せな)に 紙垂(しで)を心に 初詣・・・漆野 達磨



(選評)

今年は古稀なので、初詣をして、それを句にまとめようと思っていました。しかし、現実には両方共叶いませんでした。この句は、その私の思いをうまくまとめてくれたような気がして、脱帽です。(小西 小牧)

萌え出でて 微笑みいくつ 福寿草・・・妙見 道生(千葉 道生)



(選評)

正月に相応しいめでたい花名と可憐な花を咲かす福寿草は、江戸期に園芸品種として多数作られ、庶民から上流階級まで幅広く賞翫された。元日草の別名を持つ福寿草の花がいくつ萌え出でたのだろうかを気に掛け、思わずその可憐さに微笑むさまが優しく表現されている。(悠閑亭徹心)

(2点句)

- ・初詣 妻の息災のみを 乞い・・・悠閑亭徹心(宮内 徹也)
- ・三世代 賑わい増えて 初詣・・・妙見 道生(千葉 道生)
- ・悔しさも 時空(とき)の彼方へ 冬銀河・・・妙見 道生(千葉 道生)
- ・蠟梅の 香り聞きたる 散歩かな・・・森川 弘志

(1点句)

- ・茅屋に 椿散り敷き 華やげり・・・悠閑亭徹心(宮内 徹也)
- ・古稀となる わが身を任せる 年迎ふ・・・小西 小牧
- ・闘病を 賀状の隅に 記すかな・・・漆野 達磨
- ・空澄みて はるか富士見ゆ 初詣・・・朝倉かほる
- ・わが祈願
- 三番目なり 初詣・・・青木勝代志
- ・句の一つ 出来ぬもよけれ 三が日・・・土 龍(秋元 三郎)

会員からのおしらせ
千葉県稲門祭
会報
未分類

最新の記事 [設定]×

ダイヤモンド富士のその後
at 2023-01-22 11:16

2022年度第6回役員会開催
at 2022-12-24 18:45

3年ぶりに湯楽会開催
at 2022-12-16 23:02

流山稲門会6区忘年会開催
at 2022-12-12 23:32

2022年忘年登山 払沢の滝..
at 2022-12-12 23:01

以前の記事 [設定]×

2023年 12月
2023年 01月
2022年 12月
2022年 11月
2022年 10月
2022年 09月
2022年 08月
2022年 07月
2022年 06月
2022年 05月
more...

フォロー中のブログ [設定]×

クロマチック・ハーモニカ...
早稲田大学校友会千葉県支部

最新のコメント [設定]×

善福寺川
by 善福寺川 at 06:20

蛇口伴蔵 関戸優希
by 関戸優希 成山裕治 at 06:20

田中優紀
by 成山裕治 at 06:19

カワセミはやはり美しです..
by tngareyama at 15:08

等々力溪谷
by 田中日奈子 at 07:18

等々力溪谷
by 酒井順吉 at 07:17

竹下明希
by 不老祐介 at 07:16

東京都庭園美術館の紅葉は..

・この度は 妻に誘われ 初詣・・・・・・・・・・森川 弘志

⑥句会後記 (皆川 春海)



冬の寒さをじっと耐える姿も尊いが、「初詣」という言葉の中に家族や妻の仕合わせを表す表現がとび出す。「静」から「動」の瞬間は生命のほとばしりを感じる。俳句は誰のためにつくるのだろう。今回、市の文芸の評価と句会では一点すら載らないのはどうしてだろうと一瞬思う。でも、自分に愛着があるのか、または次の俳句と出会う喜びがひそかに芽生えているのか。いづれにしてもがんばることに精を出している自分を見出すのである。

(以 上)

by tnagareyama | 2014-02-18 09:13 | 俳句の会「交譲葉」 | Comments(0)

🗨️ コメント管理ページに移動する

コメントする

<< 俳句の会「交譲葉(ゆずりは)」... 「駅シネマ同好会」で『小さいお... >>

by tnagareyama at 07:54

校歌歌いたかったなー
by tnagareyama at 08:55

2018年春の早慶戦3回..
by 早稲田OB at 16:31

早慶戦、暑かっただけにビ..
by 早稲田OB at 13:52

この夏に野球もラグビーも..
by 早稲田OB at 11:07

メモ帳 [設定]×

タグ [設定]×

俳句の会「交譲葉」令和2年1月句会報告(3)
令和4年1月22日(2)
令和4年4月23日(1)
令和4年2月26日(1)
令和3年3月26日(1)
令和3年12月25日(1)
俳句の令和3年12月27日句会報告(1)

ブログパーツ [設定]×

ファン [設定]×

記事ランキング [設定]×

流山稲門会は20歳になりました
流山稲門会は2002年7...

稲門ゴルフコンペで“ホールインワン!!”
第64回流山稲門会ゴルフ...

近距離！ クリアビューで稲門コンペ開催
第63回流山稲門会ゴルフ...

流山稲門会1区(江戸川台・運河地区)..
8月11日(金)17時よ...

4区暑気払い
2020年1月以来の4区...

役員会後の懇親会

本日、初石公民界会議室
に...

駅シネマ同好会

駅シネマ同好会は「TOH...

1区暑気払い開催

8月11日（土）17時よ...

20周年記念懇親会を開催しました

コンサートの後第三部は
隣...

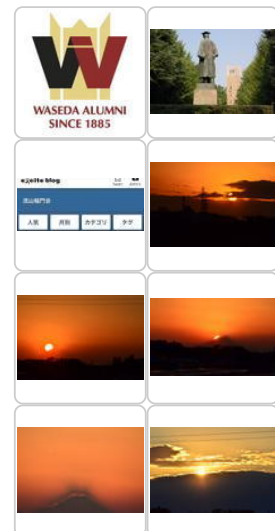
第11回流山稲門会総会音楽イベント

ピアノ独奏 南雲彩 ...

ブログジャンル [設定]×



画像一覧 [設定]×



もっと見る



エキサイトトップに戻る

XML | ATOM

Powered by Excite Blog

会社概要

プライバシーポリシー

[利用規約](#)
[個人情報保護](#)
[情報取得について](#)
[免責事項](#)
[ヘルプ](#)